東京電力ホールディングス(株) 福島第二原子力発電所

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 4月16日(月)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 4月16日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 Ⅱ: 該当なし

区分 皿: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	補助ボイラー	補助ボイラー(A)において、「主電源遮断器トリップ」、「地絡継電器動作トリップ」及び「保護継電器盤故障一括(不足電圧継電器動作トリップ)」警報が発生し、自動停止が認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	
2		補助ボイラーブローダウンタンク液位発信器において、指示値不良(ブローダウンタンクの実 液位より高く指示)が認められたため、当該液位発信器を点検・修理。	GⅢ	